

# 不自然な食の時代がやってきた!?

生命操作されたコメ、トマト、マダイ、ウナギ、タマゴなどなど



いま、最先端の科学技術で遺伝子进行操作して作り出された「ゲノム編集」のトマトやマダイ、フグ、ヒラメなどの流通が始まっています。しかし、ゲノム編集食品の安全性の確認はされておらず、表示もありません。また「細胞培養性食品」のガイドライン作成が消費者庁で行われていて、培養肉や培養ウナギなどの流通も始まろうとしています。

このような生命操作された食品とは、どのようなものでしょうか。これからの食の安全をどう守るのか、いっしょに考えましょう。

日時: 2025年11月29日(土)

14:00~16:30

場所: ウイルあいち セミナールーム1・2

名古屋市東区上笠杉町1番地

地下鉄「名古屋城」駅2番出口から東へ徒歩約8分

名鉄瀬戸線「東大手」駅から南へ徒歩約6分

資料代: 1,000円

※予約不要・直接会場にお越しください。

## 《プログラム》

13:40 開 場(受付開始)

14:00 開 会

14:10 基調講演「食の安全をどう守るのか?」

講師: 河田昌東さん(遺伝子操作食品を考える中部の会 代表)

15:10 質疑応答

15:50 遺伝子組換えナタネ採取隊について

石川豊久 (遺伝子操作食品を考える中部の会)

16:10 遺伝子操作食品を考える中部の会の活動紹介

16:30 閉 会



主催 遺伝子操作食品を考える中部の会

〒465-0078

名古屋市名東区にじが丘-16-2-202

T E L : 090-8471-1072(原野)

E-mail: office-chubu@anti-gm.sakura.ne.jp

後援: 名古屋市教育委員会